

# チマキザサ再生プロジェクト

## 令和6年度 事業報告書

### (アニュアルレポート)

令和7年6月 チマキザサ再生委員会



# チマキザサとは

京都の三大祭りの一つである祇園祭の厄除け粽（厄病・災難除けのお守り）の他、京料理や京菓子などに利用されてきたチマキザサは、京都市北部山間地域に自生する大型の笹で、およそ60年に一度、一斉に花が咲き一斉に枯れるという性質を持っています。

平成16年から平成19年にかけて、当該地域のチマキザサが、一斉に開花し群落のほぼ全てが枯れてしまい、追い打ちをかけるようにシカが新芽を食べつくし、自然環境下での再生は望めない状況になりました。



# チマキザサ再生委員会

チマキザサ再生委員会は、チマキザサの復活を目指し、平成25年6月に発足しました。現在は地元、大学研究者、祇園祭山鉾連合会等の有志に加え、京都市の関係部局で構成し、活動しています。

## チマキザサ再生委員会の取組

チマキザサ再生委員会では、鹿の侵入を防ぐための防鹿柵を設置したチマキザサの保護区の設定、柵の維持管理（点検・修繕）や不用木の除伐等によるササの再生環境整備、担い手確保及び技術継承支援、また取組を広く知ってもらうための普及啓発等の事業に取り組んでおり、令和4年度に出荷を再開するまでに至りました。



## 令和6年度の主な取組内容 ＜再生環境整備事業＞

(1)民間資金等を活用して、生物多様性の保全活動に取り組む団体を支援等する「きょうと生物多様性パートナーシップ協定」に基づき、「株式会社京都環境保全公社」様のご厚意によるご寄付を賜り、防鹿柵を新たに設置し、新しい保護区（滝谷西保護区）を設定しました。

柵内の除伐等により生育環境を整え、チマキザサの苗を移植するとともに、啓発看板の設置を行いました。

(2)「豊かな森を育てる府民税」を活用し、一部の防鹿柵内の再生環境整備を行いました。

増えてきたチマキザサの生育範囲を広げるために、障害物を取り除き、間伐を行って光環境を整えました。



## 令和6年度の主な取組内容 ＜再生環境整備事業＞

(3) 既存の防鹿柵の点検と、修理が必要な箇所については簡易修繕を行うなど、現在生育できている区域の環境整備を行いました。また、ササの生育条件が整っていると思われる保護区域にササ苗を移植し、より多くのササが育つようにも取り組んでいます。

(4) 民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域を環境省が認定する「自然共生サイト」として「花脊チマキザサ保護区」が認定されました（令和6年10月）。

この認定を契機に、より多くの方にチマキザサ再生の取組のこと、身近な生物多様性の価値を知っていただき、支援の輪が広がればと思います。





## 令和 6 年度の主な取組内容 ＜保全及び調査活動（モニタリング）＞

チマキザサの保全状況や回復過程、光環境及びチマキザサ以外の有用植物の生育状況を調査し、令和 4、5 年に移植したササ苗の成長を確認しました。また、移植株ではない実生由来と思われる株やクリなどの有用植物も確認しており、今後里山の再生が進むことが期待されます。



## 令和6年度の主な取組内容

### ＜担い手確保及び技術承継支援活動＞

#### (1) 担い手ワークショップの実施

地域の方々が多く働く花背山の家にて、従業員の皆様を対象にチマキザサ再生の取組の意義等について学ぶワークショップを実施しました。

#### (2) チマキザサ採取、選別、厄除け粽づくり研修

京都府立大学森林ボランティアサークル「森なかま」の皆様約10名が参加されました。

#### (3) 厄除け粽づくりワークショップの開催

一般に広く参加者を募集し、再生の取組やその意義を学び、厄除け粽づくりを体験することができるワークショップを開催し、19名の方が参加されました。



# 1 令和6年度の主な取組内容

## ＜普及啓発活動＞

- ・チマキザサ再生の学習会の実施  
チマキザサの生産地にある花背小中学校の5年生と、祇園祭が行われる地域にある高倉小学校の4年生に対して、チマキザサに関する講義や体験学習を実施しました。



【高倉小学校での講義】



【花背小中学校、採取体験】

## 今年度の成果及び今後の展望

今年度（令和6年度）は約10万枚を出荷することができました。

また、チマキザサ再生等について学ぶワークショップにおいては49名（令和4年度～延べ143名）の方に参加いただき、チマキザサ再生の取組について理解を深めていただきました。

次年度も、再生量の維持・拡大を目指し、再生環境整備、担い手の確保・技術継承支援、取組の普及啓発を引き続き実施する予定です。

皆様のご支援に心から感謝申し上げますとともに、引き続きチマキザサ再生委員会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。





お問合せ

チマキザサ再生委員会（事務局：左京区役所）

〒606-8511

京都市左京区松ヶ崎堂ノ上町7番地2

電話：075-702-1021

受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝休日除く）

sakyo@city.kyoto.lg.jp

HP：<https://ikimono-museum.city.kyoto.lg.jp/chimakizasa/>